「高知家の女性しごと応援室」の機能拡充

~潜在的な女性労働力の掘り起こしに向けて~

県民牛活・男女共同参画課 当初予算額 37,341千円

資料6

【現状と背景】

- ■県内企業の人手不足感が強まっている
- ■出産、育児等を機に離職する女性が一定数いる
 - ·M字の窪み: 3.4% 【H27「国勢調査」】
 - ・出産、育児のため離職した女性のうち、就職を希望しているが求職はして いない者:3,300名【H24「就業構造基本調査」による推計】
- ■応援室は就労支援窓口として一定定着し、ノウハウの蓄積や 就労を希望する女性のニーズ分析が進んだ
 - ·相談者数:1,373人 相談件数:3,903件 就職率:62.2% 【いずれも開室~H29.10月末時点の累計】

【課題】

- ■労働供給の増加策として、さらなる女性の活躍が 求められている
- ■幅広い年齢層への対応が求められる
- ■潜在的な女性労働力の掘り起こしとともに、長く 働き続けられる職場環境づくりが必要
- ■応援室の持つノウハウや、女性の就労に対する ニーズを企業に伝える仕組みが必要

【対応策】

■「高知家の女性しごと応援室」の機能拡充による ワンストップ支援の開始

- ①再就職支援イベント等との連携や子育て支援センター等へ の訪問による求職者の掘り起こし、さんSUN高知等の広報を 活用した幅広い年齢層へのPR
- ②出張相談による東部、西部地域への就労支援拡大
- ③ミスマッチを防ぐためのきめ細かな就労支援の強化
- ④求人開拓部門の新設による働きやすい職場環境の整備
- ⑤長く働き続けてもらうためのアフターフォロー・キャリア形成支援
- ⑥体制の強化: 7名→10名
- ⑦相談室の拡張:67㎡→101㎡

全体のスキーム

イベントの開催



STEP1 イベント等への参加



STEP2 窓口等への相談



STEP3 就職に向けた行動

STEP4 就職

STEP5 長く働き続ける

応援室

室長 1

求職者の動き

就労支援部門

チーフキャリア・コンサルタント 1

キャリア・コンサルタント 2→4

福祉職場アドバイザ- 1

求人開拓部門 NEW

求人開拓チーフ

求人開拓員

アテンダント 1

①子育て支援センター等でのPR

- 新・子育て支援センター等への訪問
 - ・ミニセミナーの開催
 - ・イベント等へのブース出展・講師派遣
 - ・さんSUN高知等の広報を活用した幅広い 年齢層へのPR

潜在的な女性労働力の掘り起こし、 相談体制の強化

求人開拓業務の総括、働きやすい職場 環境作りに向けた企業へのアドバイザー派 遣、企業勉強会の企画調整、運営、求 人契約企業の拡大

③きめ細かな就労支援

- ・キャリアコンサルティング→適性検査→求人 検索→書類作成・面接練習
- 拡・相談室の拡張による相談環境の向上
- 拡・職業紹介前の職場見学等の強化
- ・就業者との交流会

②相談窓口の拡大

新・ハローワークと連携した東部、西部地域への出張相談開始

相談事例蓄積ニーズ分析

- ・自分の環境に合わせた働き方・仕事をしたい(就業時間・日数等)
- ・ライフサイクルに合わせた働き方を望む傾向にある(子育て・介護等)等
- ・中高年齢層の相談件数の増加

⑤就職者へのアフターフォロー&キャリア形成支援

新・就職決定後のアフターフォロー

新・企業への出張セミナー&キャリアコンサルティング

- ・求職者のニーズにあった求人の開拓
- ・企業の要望に沿う人材の紹介

求人開拓、求人条件調整

- ・求職者、企業双方の希望条件調整
- 4)働きやすい職場環境づくりに向けた企業支援
- ・職場環境改善アドバイザーの派遣
- ・企業勉強会(講演&合同コンサルティング)の開催

相互の情報共有・連携

応援室以外

イベント等の開催

・子育て女性再就職支援イベントの開催 【雇用労働政策課】

ЛП-ジョブ ワーク カフェ 福祉人材 センター

職業訓練

女性相談支援 ヤンター

ひとり親家庭等就業・ 自立支援センター

- 男女がともに働きやすい職場づくりセミナー 【県民生活·男女共同参画課】
- ・女性リーダー応援塾 【男女共同参画センター ソーレ】

その他の就労支援施設等での支援

事業の効果と目標

- ■求職者数の増加
 - ⇒累計の新規相談者数 3,000人以上 (平成31年度末時点)
- ■就職率の向上
 - ⇒3か月以内の就職率 65.0% (平成31年度末時点)
- ■働きやすい職場環境の整備 ⇒支援企業数 50社以上 (平成30年度)

蓄積された相談事例を活かし、働くことを希望する女性 に対するきめ細かい就労支援から、働きやすい職場づく りに向けた企業支援まで含むワンストップ支援を実施

資料7-1

状 現

○啓発の実施

	H26	H27	H28	H29
経営者向けトップセミナー	2回 307名	2回 1,214名	2回 839名	廃止
管理職・人事担当者向け	_	3回	2回	2回
ミドルセミナー		103名	67名	予定
高知家の女性活躍応援塾	7回	3回	3回	3回
キャリアアップセミナー	143名	62名	116名	予定
高知家の女性活躍応援塾	4回	3回	1回	1回
キャリアデザインセミナー	76名	47名	41名	予定

○事業主行動計画の策定支援

- ①事業主行動計画策定等説明会(H28~) H28:14社24名 ⇒ H29:44社67名
- ②専門家派遣、個別相談の実施(H29~)

H29.9月末時点:1 社策定済 4 社策定支援中

事業主行動計画 策定企業数

H28.3月末:4 計

⇒ H29.9月末:7計

啓発

- ①女性だけでなく、男性も対象とした啓発が必要
 - ・「職場で今よりもっと女性が活躍するために必要だと思うこと」
 - 1位 風通しの良い雰囲気 49.5%
 - 2位 お互い様と助け合える雰囲気 47.0%
- ②出産・育児等を機にスキルアップ、キャリアアップへの意欲が低下する女性が多い
 - ・子どもを持つ女性のスキルアップ、キャリアアップへの意欲は30代で一度落ち込む 【高知県「女性の活躍と、仕事と子育ての両立にかかるアンケート調査結果」平成28年】

事業主行動計画策定支援

- ①企業にとって行動計画を自主的に策定するメリットが乏しく、作業の負担 感もあり、説明会への参加が行動計画策定に結びつかない
- ②専門家派遣などの個別支援では策定企業数を大幅に増やすことが困難

男女がともに働きやすい職場づくりに向けてより多くの企業に取り組んでもらえる仕組みづくり

効果的な啓発の実施×事業主行動計画の策定支援強化

効果的な啓発

H30 H29

	ミドルセミナー (2回)	管理職・人事担当者向けセミナー (2回)
対象	管理職、人事担当者	管理職、人事担当者
内容	女性が働きやすい職場づくり	男女がともに働きやすい職場づくり

	高知家の女性活躍応援塾 (キャリアアップ)(3回)	<u>働く男性・女性向けセミナー</u> <u>(2回)</u>
対象	女性のみ	女性に限らず全ての方
内容	女性リーダーとしての役割等	男女がともに働きやすい職場づくり

	高知家の女性活躍応援塾 (キャリアデザイン)(1回)	<u>キャリアデザインセミナー</u> <u>(2回)</u>
対象	入社3年以内の女性	①入社3年以内の <u>全ての方</u> ② <u>入社5~10年の全ての方</u>
内容	キャリアプラン形成	①キャリアプラン形成 ② <u>ライフイベントと連動したキャリアデザイン</u>

事業主行動計画策定支援

支援4 ステップアップへの助言

● 社会保険労務十による伴走支援【雇用労働政策課】

⇒ WLB推進企業、えるぼし認定企業の制度説明

支援3 行動計画策定のメリット

拡

- ①労働局からの助成金の支給
- ②国の公共調達における加点評価
- ③日本政策金融公庫の低金利融資
- ④女性しごと応援室の求職者へのPR
- <u>----</u> ⑤女性しごと応援室による出張セミナー等の実施

会社

支援2 行動計画策定に向けた支援

●事業主行動計画策定実践塾(目標20社)

⇒個別指導形式による課題把握・分析 実践塾参加後、届出までの個別フォロー

」支援1 行動計画策定の働きかけ

- ●経済団体等への訪問【県民生活・男女共同参画課】
- 社労士による企業への個別訪問【雇用労働政策課】
- → ●セミナー等での啓発
 - ●セミナー等での女性の就労に対するニーズの啓発

行動計画策定企業

- ①建設丁事競争入札参加資格審査における加点
- ②低利の県融資制度
- ③県HP等でのPR
- ④女性しごと応援室の求職者へのPR 「再掲】
- ⑤女性しごと応援室による出張セミナー等の実施 [再掲]





